

町内小中学校保護者様

有田町教育委員会
教育長 栗山 昇
有田町立有田中部小学校
校長 山口 英俊

新型コロナウイルス感染症に係る自粛期間等のガイドラインについて

日頃より本町の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、新型コロナウイルス感染症につきましては、感染力が非常に強いオミクロン株の出現により、未だ収束の兆しが見えません。県内の厳しい感染状況を受け、保健所による濃厚接触者の特定等について、感染リスクが高い同一世帯内や重症化リスクの高い方が入院・入所している医療機関や施設等に重点化されています。

そこで、学校において陽性者が確認された場合の対応について、有田町内小中学校の自粛期間等のガイドラインを以下の通りとします。児童生徒一人一人の健康を守り、感染の拡大をできる限り抑えるための対応となります。ご理解ご協力をお願いします。

【濃厚接触者】…陽性が確認された方と近距離で接触、或いは長時間接触し、感染の可能性が相対的に高くなっている方（家族等同居者）を指します。

【要待機者】…オミクロン株が主流である間、接触状況確認基準やコロナチェックリスト（学校編）、陽性者からの聞き取りをもとに、濃厚接触の可能性があると判断された方を指します。

【新型コロナウイルス感染症対策に係る自粛期間】

区分	発生場所	判断する者	自粛期間
濃厚接触者	同一世帯内 (家族等同居者)	保健所が特定	7日間 ^{※2} (体調不良が続く場合はこの限りではない)
	ハイリスク施設 (医療機関、高齢者施設等)		
要待機者	保育所・学校等	保育所・学校等、事業所等が [要待機者]を判断 ^{※1}	5日間 ^{※2} (体調不良が続く場合はこの限りではない)
	事業所等		
の要待機者 家族等			3日間 ^{※2} (体調不良が続く場合はこの限りではない)

※1 学校生活において、要待機者に当たるのは以下の①～③のいずれかに該当する児童生徒

①陽性となった児童生徒と

- ・1メートル以内の距離
- ・マスクをしない状態
- ・15分以上の接触があった



左枠の全項目に該当する児童生徒

※感染者の飛沫に直接接触した可能性があれば、時間の長さは問わない

②同じ部活動等で密接な接触があった

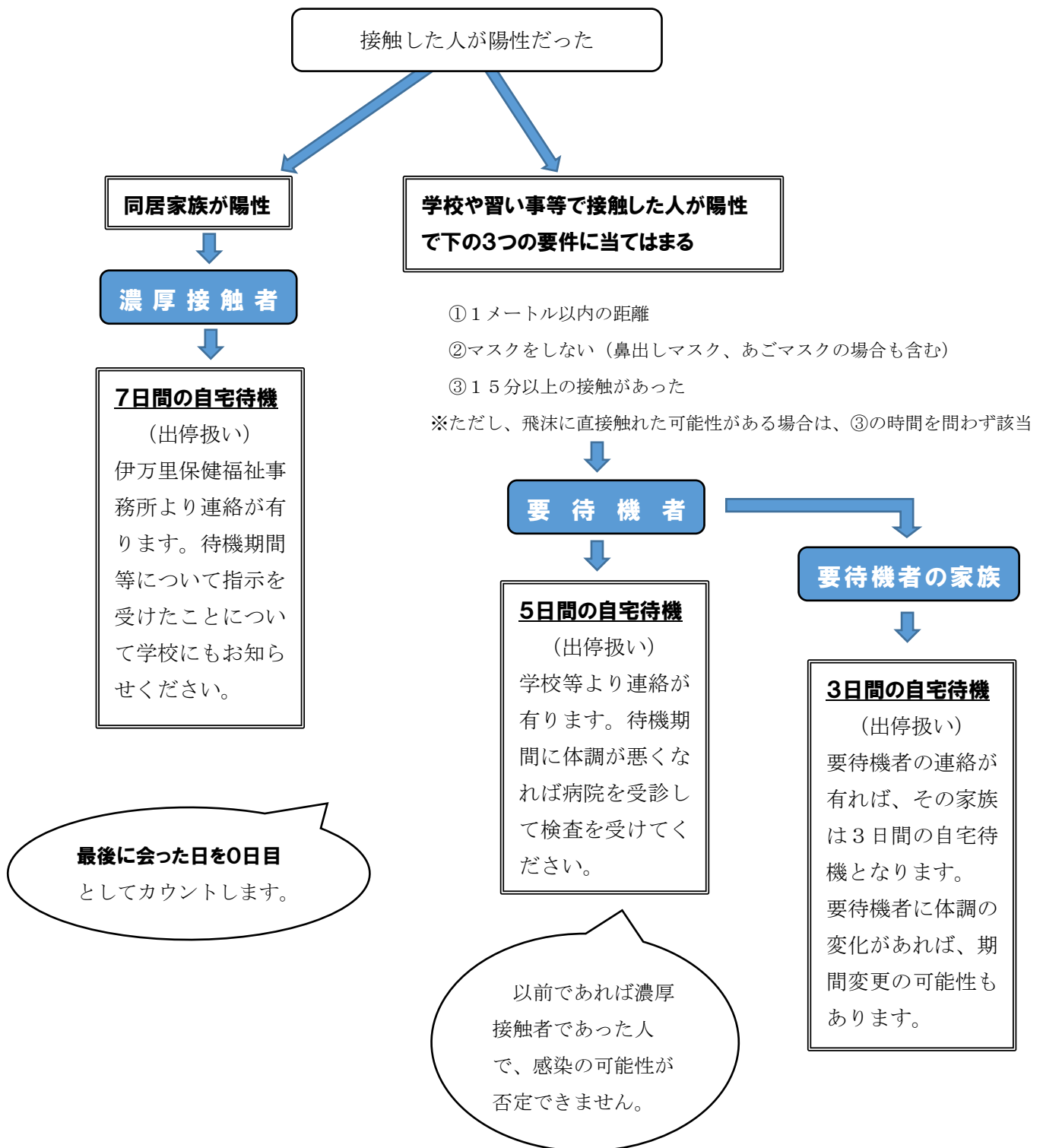
③合宿等、特別な接触環境にあった

※2 陽性となった方と最後に会った日を0日目とカウントする

ご家庭におかれましては、朝の検温や手指消毒、生活リズムの安定等、引き続きお子様の健康管理や感染拡大予防にご協力いただきますようお願いいたします。

裏面に続く

陽性者とのかかわりがあったときの対応フローチャート



★ 新型コロナウイルス感染症への対応が、国や県、保健福祉事務所関係の見解で変更される場合があります。今後、さらなる変更の可能性もありますが、現時点での状況です。

★ もし、ご家族が『要待機者』にあたり連絡があった場合には、兄弟姉妹も早退する必要がありますので、すぐに学校へ連絡をお願いします。